

R PRODUCTS ENABLE A RICH COMMUNICATION EXPERIENCE TO TAKE PLACE OUR PRODUCTS EN
 CATION EXPERIENCE TO TAKE PLACE OUR PRODUCTS ENABLE A RICH COMMUNICATION EXPERIE



SCOPIA™ 3G Video Gateway
 The smart solution for IMS and converged video communications



付加価値のあるビジュアル サービスを提供するためのゲートウェイ
 3G-324M 対応のモバイル デバイスと IP ネットワーク間におけるキャリア品質の
 シームレスなビデオ テレフォニとストリーミング（音声、データ、ビデオ）接続

3G モバイルと IP/ISDN ネットワークの間のギャップを埋める

RADVISION SCOPIA 3G Video Gateway は、モバイル ネットワークと、ほとんどのマルチメディア コンテンツや現在のビデオ テレフォニ システムが使用している有線 (IP/ISDN) ネットワークとの間のギャップを埋めます。SCOPIA 3G Gateway は、3G-324M ベースのモバイル ハンドセットまたはデバイスと、IP または ISDN ベースのビデオ端末、RTSP ストリーミング サーバ、ネットワーク カメラおよびメッセージング システムとの間のリアルタイムの双方向性ビデオ テレフォニおよびストリーミングセッションをサポートします。

SIP/IMS 対応

RADVISION がワールドワイドに展開している IMS SIP プロトコルスタックを使用します。また、最新の IETF RFC に準拠しており、キャリア品質の高可性の SIP サーバ、キーブライズ機能、柔軟な SIP メディアチャンネル転送、RFC3398、NSS/Q.1980.1 等の ISUP と標準 SIP のマッピングに対応。

複数アプリケーションのプロファイル

グラフィックウェブインターフェースは簡単で使いやすく、運用者は顧客の個別のそれぞれのサービスのメディアパラメータを設定できる。この柔軟なアプローチは、最適なサービスを、最小限の投資に抑えつつ、メディア処理能力を最大に利用する

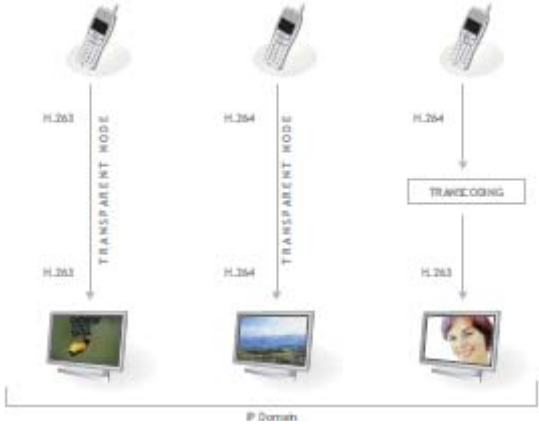


高度で柔軟なトランスコーディング技術

RADVISION SCOPIA 3G Video Gateway は、H.264、H.263、MPEG4 を信頼性の高い最新の DSP メディア処理技術により、トランスコーディング、トランスペラレント、レートとサイズの整合等の処理に柔軟に対応するため、既存の設備、端末をそのまま利用できる相互接続性があります

また、QualiVision™技術により送受信時の、パケットロスによる映像品質低下を改善致します。

*別途 MVP/M II ボードが必要



SCOPIA 3G ビデオゲートウェイ 技術仕様

対応プロトコル:

- ・ 3GPP 3G-324M 含む
 - ・ H. 223, H223 Annex A, H. 223 Annex B
 - ・ H. 245 ver. 10
 - ・ WNSRP fast call setup
 - ・ H. 324M Annex K (MONA)*
- ・ 最新の SIP IETF RFC (補足は下記内容ご参照ください)
- ・ H. 323 Ver. 4
- ・ H. 320 (オプション)
- ・ RTSP(オプション)

RADVISION IMS SIP プロトコルスタック:

RADVISION がワールドワイドに展開している IMS SIP プロトコルスタックを利用し、モバイルと SIP、IMS SIP ベース SIP サーバ、メディアサーバ、メッセージングシステム、ビデオ端末をシームレスに接続

- ・ RFC 3261 で定義されているセッション開始プロトコルと RFC 2327 で定義されている SDP
- ・ RFC 2833 で定義されている DTMF デジットの RTP ペイロード、テレフォニ トーン、およびテレフォニ シグナル
- ・ RFC 3264 で定義されているオファー/アンサー モデル
- ・ RFC 2976 で定義されている SIP INFO メソッド
- ・ RFC 3263 で定義されている ロケーティング SIP サーバ
- ・ RFC 2617 で定義されているダイジェスト認証
- ・ IP=0 プロシージャに基づいた SIP コール転送
- ・ draft-levin-mmusic-xml-media-control-02、XML Schema for Media Control、April 2003、draft-koskelainen-sdp263-02、SDP syntax for H. 263 options、June 1998
- ・ RFC 3966 Tel-URI (RFC 2806 差し替え)
- ・ RFC 4028 セッション タイマーズ
- ・ RFC 3398 Integrated Services Digital Network (ISDN) User Part (ISUP)の Session Initiation Protocol (SIP) へのマッピング
- ・ Q. 1912. 5 の ISUP-SIP 間での変換
- ・ Q. 1980. 1/NSS Querying と SIP から ISUP フィールドの設定
- ・ RFC 3325 プライバシーフィールド
- ・ RFC 3326
- ・ ソフトスイッチ/SIP サーバ キープアライブメカニズム
- ・ IMS SIP 関連の追加 RFC

RADVISION H. 323 プロトコル スタック:

パケット ネットワーク上の音声、ビデオ、およびデータに関する議論を主導する位置にあるこのゲートウェイは、H. 323 プロトコル スタックのバージョン 4.0 を使用しています

RTSP:

- ・ マルチメディア ストリーミング プロキシの使用 (オプション):
- ・ RTSP ストリーミング サーバと 3G-324M 対応のモバイルデバイスを使用した Web カメラとの間のシームレスな接続プロファイル 0 に準拠した ISMA 実装の仕様バージョン 1.0 (ナロー バンドおよびワイヤレス アプリケーション)。
- ・ TS26. 233 (バージョン 5. 0. 0) と TS. 26. 234 (バージョン 5. 4. 0) に準拠した 3GPP。
- ・ RFC 2326 に準拠した RTSP

高度なトランスコーディング、レート整合、サイズ整合

・ ビデオ

- ・ H. 264, H263, MPEG4
- ・ モジュール トランスコーディング構造による H. 264<->H. 263, H. 264<->MPEG4, H. 263<->MPEG4
- ・ レートとサイズ整合
- ・ QualiVision™ Image Refreshエラー対応
- ・ 複数 NSRP 対応機能

・ 音声

- ・ AMR を G. 711, G. 723, G729 でトランスコードし通過させることが可能
- ・ 2G TDM 音声対応
- ・ AAC での RTSP ストリーミングセッション対応 (MSP ブレード使用時)

SIP サーバの高可用性と冗長性

- ・ SIPサーバのキープアライブ機能 — SIPサーバ間の状態を標準ベースキープアライブ実装により、障害検知し自動的に迂回させる
- ・ N+1, N+N を物理的また、論理的に構成できる RADVISION の IP モジュール構造による高い冗長性
- ・ RAI/RAC 負荷分散 — H. 323 ネットワークでの Resource Available Indication/Resource Available Confirmation 機能

セキュリティ

- ・ 管理とメディア トラフィックの分離
- ・ アクセス制御リスト (ACL) の設定
- ・ セキュアなウェブアクセス管理
- ・ 頑強なパスワードでの規制
- ・ 以前のパスワードトラッキング
- ・ セッションがアクティブでない時タイムアウト処理

Quality of Service (QoS)

任意の IP サービス クラスまたは DiffServ Code Point (DSCP) の構成に合わせて設定可能な IP TOS ビット

スマートダイアル プラン

3G-324M から発信されたコールは、ゲートウェイに到達すると、いくつかの着信コール ルーティング メソッド経由で IP エンドポイントにルーティングされます:

- ・ ビデオから音声への障害切り替え — メディアに対応していない場合は、自動的に IP 発信呼を切り替えることが可能
- ・ サブアドレス指定 (Q. 932 IE) — 端末の相手先番号だけでなく、アクセス番号を指定する
- ・ 電子メールアドレス — 番号の代わりに、電子メールアドレス/SIP URL を端末から指定する

一元化されたエレメント管理

一元化された Web ベースの管理インターフェイスを提供することで、次のように VAS を容易かつ直感的に制御、設定、および保守できる:

- ・ ネットワーク全体のエレメントステータス
- ・ SNMP トラップ サーバ機能 - 全てのコンポーネントから、指定された宛先に SNMP トラップを送信
- ・ 個々のエレメントから受信したイベントやエラーをエラー管理のために表示できる
- ・ 個々の要素を管理するための直感的なリンク設定およびソフトウェア アップグレードをまとめて実行する機能

SS7 シグナリング

- ・ マーケットで既の実証済み ISUP に対応した SS7G21 シグナリング ゲートウェイ
- ・ 回線交換ネットワークへのシグナルアクセスポイントとして最大 2000 コールまで対応
- ・ 標準ベース準拠の冗長ソリューション
- ・ ANSI, ITU, ETSI, UK, France など、標準プロトコルだけでなく、ローカライズされたプロトコルにも対応。

PRI

- ・ 多様な ISDN プロトコルを活用して、すべての一般的なセントラル オフィス スイッチをサポート - AT&T 5ESS, 4ESS, Nortel DMS 100, National ISDN-2 (NI-2), Euro-ISDN および香港と台湾の PRI システム、日本の NTT

ホットスワップ

- ・ ゲートウェイカードは、電源が入った状態で、システムのインターフェースをリセットする事無く、プラグイン/プラグアウトが可能

SCOPIA 3G ゲートウェイ展開



RADVISION SCOPIA プラットホームは、ビジネス用途、展開規模等にあわせて選択可能

	<p>SCOPIA 400 シャーシ 4 スロット、キャリア品質 コンパクト PCI 準拠</p>		<p>SCOPIA 1000 シャーシ 21 スロット、キャリア品質 PICMG2.16 準拠</p>
<p>SCOPIA 400</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高さ : 2U 88.9mm ・ 幅 : 438.15mm (標準 19 インチラックマウントシャーシ) ・ 奥行き : 254mm ・ 重量 : PSU 未実装時 約 5.5kg PSU あたり約 0.8kg 	<p>SCOPIA 1000</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PICMG 2.16 - 2 重化冗長 IP バックプレーン ・ ホットスワップ対応 2 重化冗長インテリジェント シェルフ マネージャ ブレード ・ ホットスワップ対応 2 重化冗長内部 L2 イーサネットスイッチ ・ ホットスワップ対応 N+N 冗長 DC 電源サプライ ・ ホットスワップ対応 N+1 冗長 DC クーリングファントレイ ・ 高さ : 12U 533mm ・ 幅 : 483mm マウンティングフランジ含む ・ 奥行き : 435mm ・ 重量 : フル実装時 約 31.85kg、未実装時 約 13.6kg 		

RADVISION製品についての詳しい情報は、販売代理店、リセラーあるいはウェブサイト www.radvision.co.jpから入手することができます。

RADVISION について

RADVISION LTD. (Nasdaq: RVSN) は、ビジュアル通信、ビデオ会議、ビデオ電話、ビデオ ポータル、および他のビデオ ベースのサービスの製品および技術を提供する業界トップの企業です。RADVISION には、IP 有線と近年のブロードバンド ワイヤレスの両方のサービス プロバイダ市場で、マルチメディア通信ソリューションを先駆けてきた実績があります。世界各国の IP および 3G 機器の開発者、エンタープライズ ネットワーク、有線

R PRODUCTS ENABLE A RICH COMMUNICATION EXPERIENCE TO TAKE PLACE OUR PRODUCTS EN
CATION EXPERIENCE TO TAKE PLACE OUR PRODUCTS ENABLE A RICH COMMUNICATION EXPERIE

およびモバイル サービス プロバイダにソリューションを販売することで、今日何百万人もの人々がさまざまなネットワーク上で、RADVISION のビデオ会議、ビデオ テレフォニ、ソフトウェア開発ソリューションに基づいて、またこのソリューションに関連して、開発された製品やソリューションを使用して通信を行っています。

www.radvision.co.jp

ラドビジョン・ジャパン

東京都台東区台東1-32-8

清鷹ビル 3階

電話: 03-5816-8950

FAX: 03-5816-8955

e-mail: infoJAPAN@radvision.com

USA/Americas

T +1 201 689 6300

F +1 201 689 6301

infoUSA@radvision.com

APAC

T +852 3472 4388

F +852 2801 4071

infoAPAC@radvision.com

EMEA

T +44 (0) 20 8757 8817

F +44 (0) 20 8757 8818

infoUK@radvision.com

製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。このドキュメントは、明示的に同意がない限り、契約書またはライセンスの一部として使用することはできません。RADVISION 3GGWは RADVISION, Ltd. の登録商標です。すべての商標は承認されています。All rights reserved. © 2007 RADVISION, Ltd. 3GGW P/N 46008-00014 Rev D 06-07

SCOPIA®

 RADVISION®
Delivering the Visual Experience®